

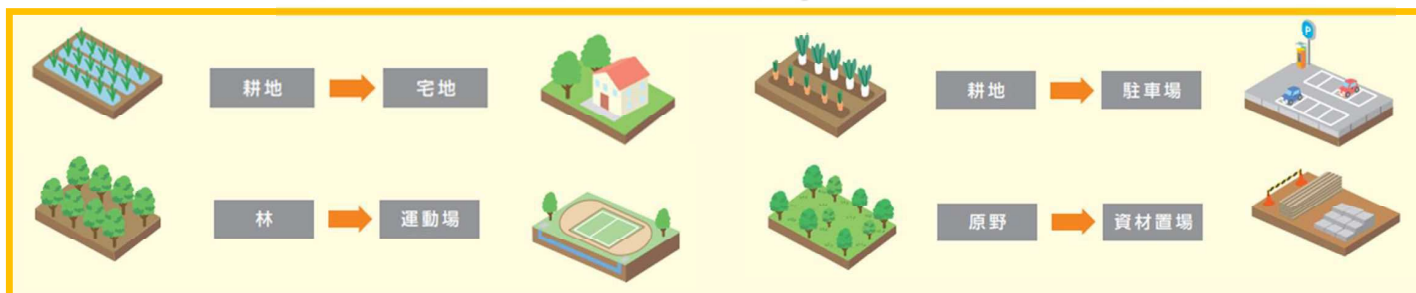
特定都市河川指定流域で雨水浸透阻害行為を行う際には 流出抑制のための許可が必要になります。



黒瀬川及びその支川が特定都市河川に指定されると、流域内の次の行為に対して、呉市及び東広島市の許可が必要（貯留・浸透施設の整備）になります。

この雨水浸透阻害行為の許可制度は、新たな開発等により、雨水が地下に浸透せず、河川に直接流出すると、流域の浸水被害を高めることにつながるため、流出する雨水量が増えるおそれのある一定規模の以上の行為に対して、その対策を義務付けるものです。

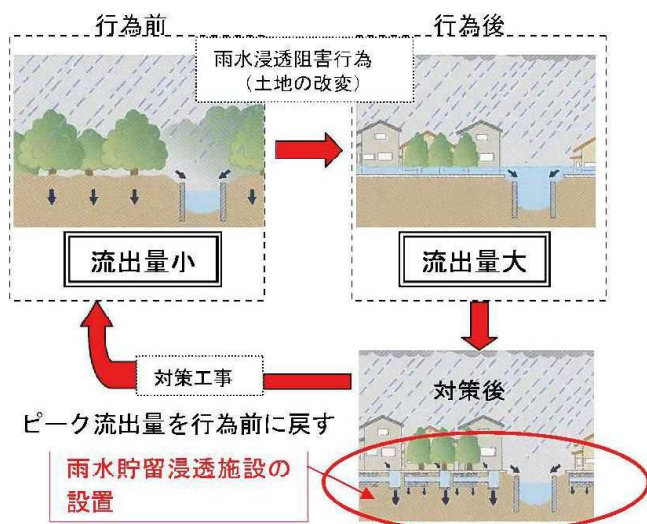
次のような、雨水浸透阻害行為（1,000㎡以上）を行う際には…



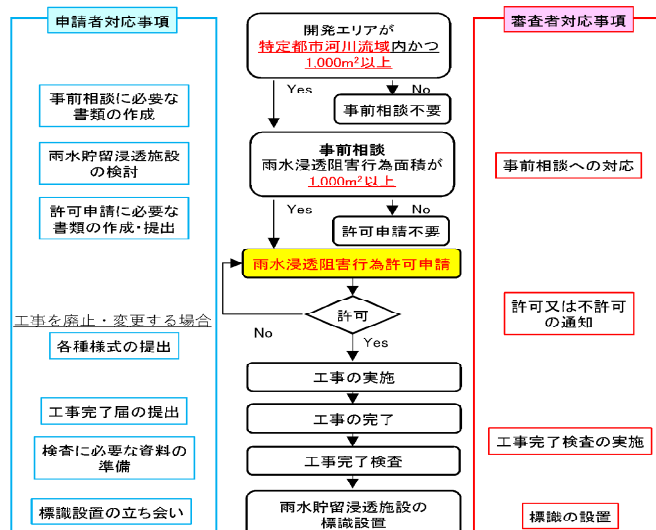
河川に流れ込む量を抑制するために雨水を貯留したり浸透させたりする対策が必要



対策の概念



手続きフロー図



黒瀬川流域の概要

